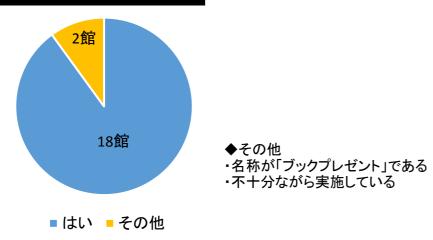
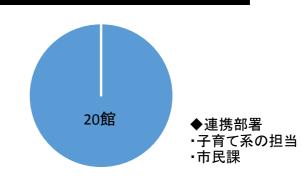
回答館数:20館

## Q1 ブックスタートを実施していますか

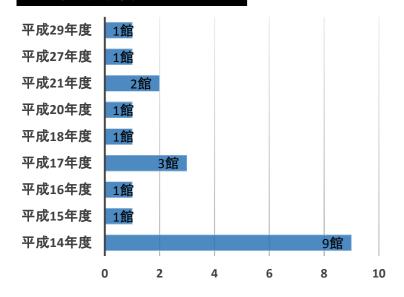


# Q3 担当課はどこですか また、他の部署と連携がありますか

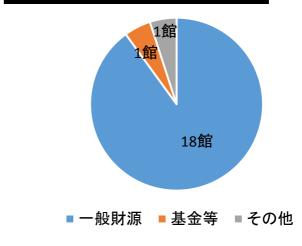


■図書館・他の部署と連携あり

## Q2 開始年度はいつですか

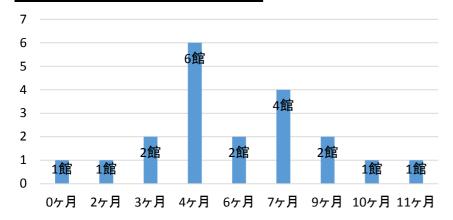


# Q4 予算について教えてください



◆その他:指定管理者主催で開催されるフリーマーケットの出店料

### Q5 対象月齢を教えてください



### Q6 配布しているものを具体的に教えてください

- ・絵本2冊、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、図書館カレンダー を布バックに入れて配布
- ・絵本2冊、ブックリスト、図書館利用登録申込書 をバックに入れて配布
- ・絵本2冊、ブックスタートについてのパンフレット、お話会ちらし を封筒に入れ配布
- ・絵本2冊、イラストアドバイス集、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、図書館カレンダー、お話会ちらしを布バックに入れて配布
- ・絵本2冊、イラストアドバイス集、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、お話会ちらし、図書館カレンダー
- ・絵本2冊、イラストアドバイス集、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、イベント案内 を布バックに入れて配布
- ・絵本2冊、イラストアドバイス集、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館カレンダー、あかちゃんタイムのお知らせ
- ・絵本1冊、ブックリスト、図書館利用登申込書、図書館利用案内、フライヤー を布バックに入れて配布
- ・絵本1冊、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、図書館カレンダー、イベントカレンダーを袋に入れて配布
- ・絵本1冊、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、お話会ちらし、図書館カレンダー
- ・絵本1冊、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、お話会カレンダー を封筒に入れて配布
- ・絵本1冊、ブックリスト、市長挨拶文、図書館利用案内、図書館カレンダー、お話会予定表
- ・絵本1冊、ブックスタート紹介ちらし、ブックリスト、図書館広報誌、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、お話会ちらし、図書館カレンダー を封筒に入れて配布
- ・絵本1冊、図書館員手作りマスコット人形、ブックリスト、図書館利用カード、お話会のお知らせ
- ・絵本1冊、イラストアドバイス集、ブックリスト、図書館利用案内登録申込書、図書館利用案内、お話会ちらし、子育て支援情報 を布バックに入れて配布
- ・絵本1冊、イラストアドバイス集、ブックリスト、図書館利用案内 を布バックに入れて配布
- ・絵本1冊、イラストアドバイス集、ブックリスト、図書館カレンダー、託児サービスご案内、図書館用手さげバック
- ・絵本1冊 ほか1館
- ・絵本、保護者用育児書、ブックリスト、図書館利用登録申込書、図書館利用案内、お話会の案内、バック

### Q7 ブックリストを作成・配布している館は、選定方法を教えてください

- ・2種類あり ①図書館員とブックスタートボランティアがブックスタート用に選定②図書館員が選定
- ・NPOブックスタートが「ブックスタート赤ちゃん絵本」として推薦しているものを冊子に掲載
- ・赤ちゃんと保護者が豊かな言葉を交わしながら楽しい時間を過ごすことで、心健やかに成長することを応援する本を選定
- ・県立図書館発行の「絵本の世界へ 0~2歳児編」
- ・司書が選定 ほか1館
- ・児童奉仕研究部会Aブロックで作成(2031年)した「図書館へ行こう! I
- ・児童奉仕研究部会Aブロックで作成したものを基に 絶版になったものは入替え
- ・児童奉仕研究部会Aブロックで選定(2007年)した「はじめまして 012さいのおともだちへ」 ほか2館
- ・図書館員(正規職員)がブックスタート用に選定(2017年度にリニューアル)
- ・図書館員がブックスタート用に選定 ほか3館
- ・図書館員がブックスタート用に選定(2018年度リニューアル予定)
- ・ブックスタート開始時に作成(2018年度リニューアル予定)

## Q8 プレゼント本の購入先はどこですか



- NPOブックスタート市町村内書店その他
  - ◆その他
  - ・NPOブックスタートと町内書店
  - ・基本は市内書店だが、一部NPOブックスタートより購入

## Q9 配布場所はどこですか



- ■健診(検診)会場 ■その他
- ◆その他
- •育児学級
- •市民課
- •離乳食教室

### Q10 配布方法を具体的に教えてください

- ・絵本を読み聞かせし、1冊選書してもらい手渡す
- ・出生届提出時に市民課にて配布
- ・スタッフが、赤ちゃんと保護者のグループ(10組)に向けて説明、読み聞かせ、配布を行う
- ・図書館員1名+ボランティア1名で、赤ちゃんと保護者のグループ(3組)に説明、読み聞かせをし直接手渡す/1グループ5分未満/1回約15組
- ・図書館員1名+ボランティア1名で、健診の受付時に手渡す/その後、30分程度で読み聞かせ・わらべうたの紹介・おすすめ本の紹介を行う
- ・図書館員1名が離乳食教室で、赤ちゃん絵本の読み聞かせについて説明し配布/1回約15組
- ・図書館員1名で、健診前に赤ちゃんと保護者1組1組に説明し手渡す/1組約5分/1回約5組
- ・図書館員2~3名で、赤ちゃんと保護者のグループに向けて説明し直接手渡す(状況により個別説明の場合もあり)ひと月2会場/1回約30組
- ・図書館員2名+ボランティア1名で、参加者全員に説明(図書館員)、読み聞かせを行い(ボラ)、その後、1組1組に直接手渡す
- ・図書館員2名+ボランティア2名で、赤ちゃんと保護者1組1組に説明(図書館員)、読み聞かせを行い(ボラ)手渡す/1組約5分/1回約20組
- ・図書館員2名+ボランティア5名で、ブックスタートの説明(職員)、絵本の読み聞かせ、図書館案内、お話会について説明(ボラ)/1回約20組
- ・図書館員2名で、検診終了後、赤ちゃんと保護者1組1組に説明し手渡す/1組5分位/1回約10組
- ・図書館員2名で配布
- ・図書館員2名でブックスタートの説明と、対象絵本6冊の説明(読み聞かせ)を行い、その中から2冊を選書してもらい手渡す
- ・図書館員3名で、健診の合間か終了時に赤ちゃんと保護者1組1組に説明し手渡す/絵本は1人目用と2人目以上用で分かれている(交換用も2種類準備) 1組5分未満/月2回1回約20名
- ・図書館員3名で、検診の合間に赤ちゃんと保護者1組1組に、対面で直接説明し手渡す/1回約15組/所要時間は1時間から1時間30分
- ・図書館員5名+ボランティア2~3名で、赤ちゃんとその保護者1組1組に直接説明し手渡す/1回約15~20組/1組5~10分
- ・図書館員が、健診の合間か終了時に赤ちゃんと保護者1組1組に説明し手渡す/1組5分未満
- 図書館員が説明し、読み聞かせやふれあい遊びを紹介しながら手渡す
- ・図書館司書1名が、育児学級で説明し配布/ブックスタートの説明、本の紹介、図書館・お話会の案内等を含め10分程度

#### Q11 ボランティアについて教えてください

- ・今後、乳幼児の人数が増加すれば依頼する
- ・登録人数は12名 そのうち10名が他の図書館ボランティア(読み聞かせ、朗読)と兼任
- ・登録人数は9名
- ・登録人数は21名 半数が他の図書館ボランティアと兼任
- ・登録人数は24名 多くが他の図書館ボランティアと兼任
- ・登録人数は2名 読み聞かせボランティアと兼任
- ・登録人数は7名(ブックスタートの説明はせず、読み聞かせのみ行う)
- ・わらべうたを紹介しているので、読み聞かせボランティアの中から、わらべうたが得意な方(1名)にお願いしている

## ブックスタートボランティアがいますか



#### Q12 フォローアップ事業を実施していましたら、具体的に教えてください

- ・0~2歳児対象のお話会(月1回)・2歳児とその保護者を対象とした「2歳からの絵本くらぶ」(年1回)
- ・1歳6ヶ月健診と3歳児健診時に、図書館員が選んだおすすめ絵本のパンフレットを保健師が配布
- ・1歳6ヶ月検診と5歳児健診時に、読み聞かせ、ペープサート、パネルシアターなどを行う
- ・7ヶ月検診でブックリスト(自館作成)の配布、すくすく教室でブックリスト(自館作成)の配布と日程は会えばミニお話会
- セカンドブック(1歳6ヶ月)
- ・セカンドブック(2歳児検診)・サードブック事業(小学校1年生を主に)
- セカンドブック(3歳児)
- ・セカンドブック(3歳児)・サードブック(小学1年生)
- ・セカンドブック事業(小学1年生)
- ・セカンドブック事業(新入生ブックプレゼント・小学1年生)・サードブック事業(卒業生ブックプレゼント・中学3年生) 中1ブック便(学級文庫への貸出)
- 乳幼児向けお話会
- ・乳幼児向けお話会(月1回)
- ・年齢別お話会の実施(毎月)
- ・発達段階において関われるようにしている
- ①乳幼児~未就園児対象のお話会(週1回)→②2歳児歯とこころの健診でミニお話会→③幼児~小学校低学年対象のお話会(月2回)
- ④セカンドブック(小学1年生)→⑤幼稚園・保育園・小学校への出前お話会(学期ごと1回を目標)→⑥サードブック(中学1年生)

## Q13 セカンドブック等を実施していましたら、具体的に教えてください

- セカンドブックを実施
- 市内新入学児童へ絵本1冊とブックリストをプレゼント セカンドブックコーナーの設置 購入は市内書店で一般財源から
- セカンドブックを実施
- 3歳児健診時に図書館員選書の2冊絵本(『おだんごぱん』『いたずらきんしゃちゅうちゅう』のうち1冊プレゼント 購入はTRCで一般財源から
- セカンドブックを実施
- 3歳児検診時に絵本3冊の中から1冊をプレゼント 購入は町内書店で一般財源から
- セカンドブックを実施
  - 小学1年生に1冊プレゼント 配布場所は各小学校 購入は市内書店で一般財源から
- セカンドブックを実施
- 1歳6ヶ月児に図書館員が選書した1冊をプレゼント 購入は町内書店で一般財源から
- セカンドブックを実施
- 小学1年生に図書館利用パックを配布 内容は、ライブラリーバック・保護者宛て案内・図書館利用登録申込書利用者カード・図書館利用案内・「こどもにすすめたい本リスト50」
- ・セカンドブック・サードブックを実施

ただし、本の配布は無い セカンドブック:2歳児検診時にブックリストの配布と読書相談を1組1組に行うサードブック:小学1年生にブックリストの配布

#### フォローアップ事業を実施していますか



セカンドブック・サードブックを実施

セカンドブック:3歳児検診時に『しっぽのはたらき』『ぐりとぐら』のどちらか1冊プレゼント

サードブック: 小学1年生に市内司書が選定した20冊の中から1冊プレゼント

・セカンドブック・サードブックを実施

セカンドブック: 小学1年生に、図書館員・学校図書館司書・司書教諭が選書した30冊の中から1冊プレゼント 配布場所は、1回目の授業参観

サードブック: 中学1年生に、図書館員・学校図書館司書・司書教諭が選書した30冊の中から1冊プレゼント 配布場所は、1回目の三者懇談

毎年選書会を行うが、総入れ替えは5年に1度 購入は市内書店で教育基金から

・セカンドブック・中1ブック便・サードブックを実施

セカンドブック:小学1年生に図書館員が作成した20冊のリストの中から1冊プレゼント 配布場所は各学校(セレモニー実施)

中1ブック便:中学1年生の学級文庫に、学年全体で80冊の本を貸出

サードブック:中学3年生に図書館員が作成した40冊のリストの中から1冊プレゼント 配布場所は卒業式後の教室

購入はTRCで一般財源から

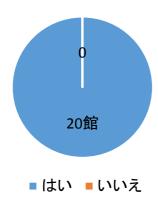
## セカンドブック等を実施していますか



### Q14 ブックスタート事業(セカンドブック等も含む)で自慢できることがあれば教えてください

- ・ブックスタートのファーストブックにお名前シールを貼り、その場でお子さんの名前を記入してもらう
- ・セカンドブックでアニマシオンをしてくれる学校司書がいる
- ・プレゼントする本に関して、お持ちの本と同じにならないよう8冊の中から選書できるようにしている
- ・選書について、2~3年に1回はスタッフ・ボランティアで協議し、半数程度は入替えを行っている
- ・発達がめざましい3歳児に差し上げている事
- ・3歳児健診会場にて・セカンドブックについて・読み聞かせの効果について・プレゼントする本についての説明する時間をいただいていること
- ・プレゼント対象の4冊の絵本を紹介後、気に入った2冊を選書してもらっている
- ・1対1で対応するので話をよく聞いてくれる
- ・プレゼント対象の5冊に関して、事前に選択用紙を配布し選択してもらう為、中身確認で図書館に来館される方がいる
- ・図書館司書が選書したブックリストを配布している
- ・直接手渡ししてるので、保護者に読み聞かせの大切さを伝えることができる
- ・職員が絵本を読み聞かせするので、赤ちゃんの表情が分かり読み聞かせを始めるよいきっかけになっている
- ・ブックスタート事業の効果により、定例のお話会への参加が増加
- ・図書館員手作りのマスコットプレゼントが大変喜ばれている
- ・読み聞かせした4冊の中から好きな本を選書できること
- ・健診の待ち時間に、ミニお話会(読み聞かせ・わらべうた)や図書館PRも一緒に行っている
- ・全職員が選書に関わり、良い絵本を子供たちに手渡せている
- ・ブックスタート前の事業で、赤ちゃんがお腹にいる時に胎教についてお話し、絵本の読み聞かせや子育て支援コーナーや図書館の案内をしている
- ・プレゼントブックの財源は当市出身の方からの寄付金(教育基金)、選書は図書館員と学校図書館司書と教員で行い、購入は市内書店でクラスごとの納品に協力してくれている。配布も各学校を通し保護者のいる所で行う。とプレゼントブック事業に地域の多くの大人が関わっていること
- ・ファーストブック(4ヶ月児)からサードブック(中学生)までの間、フォローアップ事業を段階的(6段階)にしかけている

#### Q15 今後も続けていくべきだと思いますか



#### ◆理由

- ・幼少時より本を身近に感じてほしいのと、赤ちゃんと保護者との コミュニケーションツールとしても大きな効果が出ている為
- みなさんに喜ばれているから
- 子どもと本をつなぐきっかけ作りは大切と考える
- ブックスタートの意義を伝えていきたい
- ・子ども読書活動推進の入口と考えるから
- ・赤ちゃん、保護者ともに絵本に触れるきっかけとなり得る事業であること また、この機会に普段図書館を利用していない保護者へアピールもできる
- ・子どもと絵本、そして図書館を繋ぐPRの場として継続していきたい
- ・読書のきっかけ作りと習慣化を図り、図書館利用にも繋がる
- ・親も子も絵本と出会うきっかけとなり、読み聞かせが大切であることを伝えられる また、保護者も読んであげようという気持ちをもつよい機会である
- ・本を介してふれあう子育ての大切さを伝えると共に、図書館を紹介する有効な 事業であると感じるため
- ・乳幼児からの読み聞かせの大切さや、図書館を知ってもらうよい機会だから
- ・子育てに不安を抱いているお母さんも多い中、コミュニケーションの場、地域の情報発信の場としての役割も大きく、また、絵本を通して赤ちゃんの笑顔を見ることで楽しい時間を作ってもらうきっかけとなっている
- ・赤ちゃんのことばと心を育むには、お父さん・お母さんとの語りかける時間が 大切なので、そこをブックスタートをきっかけに伝えたい
- ・読書習慣を身につける為
- ・読書習慣を身につけてもらいたい 現実の世界での体験と本の世界での経験を併せ持ってもらいたい

#### Q16 具体的な成果があがっていますか



#### ◆成果

- ・アンケートを行った結果、親子の触れ合いの時間(読み聞かせ)の時間の増加 がみられる
- ・アンケートを行った結果(1歳6ヶ月)、ほとんどの家庭でプレゼントした本を読んでおり、本を読んであげる機会も増加している お話会や図書館利用の増加
- ・アンケートを行った結果(1歳6ヶ月)、ブックスタートがきっかけで絵本を読む習慣がついた、図書館へ足を運んでみたという意見あり
- ・アンケートを行った結果(2歳6ヶ月・口頭)、プレゼントした本が家庭で活躍しているという回答が多い 大きな成果ではないが図書館利用につながっている
- ・お話会に参加される方が増加
- ・おはなし会の参加や本の貸出につながっている
- ・検診で知って来たという方が増えた 参加者人数が安定した
- ・健診をきっかけに、新規登録やお話会参加される方がみられる ほか2館
- ・子育て支援コーナーの設置、託児サービスの案内など子育ての情報を提供しており、図書館利用につながっている
- ・図書館を利用するきっかけになっている
- ・図書館利用につながっている
- ・乳幼児の図書館利用促進につながっている
- ・乳幼児向けのお話会への参加が増加 ほか1館
- ・ブックスタート後に、図書館来館がある ほか1館
- ・ブックスタート直後の乳幼児向けお話会は新規参加者が増加 ブックスタートの 配布物を見たという方が多い

### Q17 問題になっている点がありますか



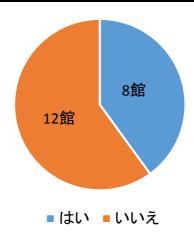
#### ◆問題点

- ・一括購入のため、絵本の購入冊数(在庫管理)
- ・財源の確保 ボランティアの継続的な育成
- ・欠席者は図書館への来館を促しているが、全員への配布ができていない。
- ・人口が多い為、充実した取り組みが出来ない
- ・健診の合間を間借りするような形で行っている為、時間が短く、健診担当課から 急き立てられる場合もあり、説明が不十分に感じることがある
- ・図書館利用につながっているか分からない
- プレゼントする本の変更
- ・健診日が図書館の事業や休館日と重なること
- ・高い配布率ではあるが、100%ではないこと

## Q18 保護者世代である20代~40代の 利用率について教えてください

- 利用人数はさほどの変化なし
- ・20代は男女とも一番低い利用層 30代に入ると女性の利用率は全体の13%程
- ·平成27年度:35% 平成28年度:40% 平成29年度:40%
- ・平成27年度:35%、平成28年度:34%と下がってはいるが大幅な下がりではない
- 平成27年度男性:5% 女性:20%(平成28年度も同様)
- ・近年安定して約40%の利用がある為、今後も図書館側からフォローアップ事業を 展開させ、ブックスタート事業も充実させていきたい
- ・ここ数年の動きをみると、利用率は低下している 20代~40代は全体の44% 保護者が利用提示していると思われる6歳以下の利用率を含めると48%となる
- ・保護者世代に入り始めの20代の利用は少ない 全体の利用をみると40代の利 用が多く、次いで30代となる 一般書では、実用書の利用だが、絵本や紙芝居 を利用する割合も利用区分の中では2番目が30代、3番目は40代が占めている
- 平成28年度実績では、全体の約25%を占めている
- ・ブックスタート事業の効果により、20代~40代の利用率は2年間において13.3%上昇
- ・平成28年度、全体の約26%
- 40代の利用が全体で最も多く19%、30代は16%、20代は4%となっている。
- ・利用率は低下、20代~40代の女性は全体の26%を占め、そのうち男性は全体の9%
- ・貸出冊数の統計 平成26年度~平成29年度途中までの集計によると 20~40代の女性を除く利用の減少が29.4%に対し、20~40代の女性の利用は 38.5%減 30~40代女性の利用の減少も著しい以上に 20~30代の女性の利用が半減している
- 平成28年度: 男性(20代4% 30代9% 40代16%)女性(20代8% 30代21% 40代19%) 平成29年度: 男性(20代3% 30代9% 40代17%)女性(20代8% 30代20% 40代19%)
- 利用率は横ばい 全体の50~60%を占めいる 中でも30代は全体の25%を占める
- ・利用率は低下しているが、20~40代の女性は全体の25%を占め、特に40代女性の 利用率は高い 男性の利用率は10%程度
- 利用率は全体的に低下 20~40代女性は全体の14% 男性は8%
- 30~40代の女性が全体の20%を占めるが、緩やかに低下している この世代の要求を把握すれば、ブックスタート事業から図書館利用の促進に つながるのではないか

## Q19 ブックスタート実施中に、保護者から 図書館に対する意見・要望がありましたか



#### ◆意見·要望等

- ・利用に関して子どもが騒ぐので心配という意見 リストに載っている本がすべて図書館に揃っていることを喜ばれた
- ・お話会の日程の設定 開館時間 利用の仕方などについて
- ・開館時間についての要望ブックスタートについて 本を読み始める良いきっかけとなっているので 今後も続けてほしい
- ・ブックスタート実施に賛同する意見
- ・配布された本はすでに持っているので交換してほしい
- ・図書館を利用したいが、泣き声などが気になり、小さいうちは足が遠のく
- ・ベビーベッドの設置やおむつ替えできる場所はあるかとの質問 子どもが騒いだり、泣いたり、本を乱暴に扱ってしまうのが心配で行きづらい ハイハイ前の赤ちゃんと保護者が参加できるイベントを開催してほしい

## Q20 今後「こんなことができたら」と思うことがあれば具体的に 教えてください(実現不可でも構いません)

- ・セカンドブックのリスト作成を学校司書とともに選書し、セカンドブック活用につなげたし
- ・サードブックでの本のプレゼントの復活 以前は、小学1年生に配布していたが、 図書館利用率が低下しはじめる中学生に向けて行いたい
- ・ファーストブック・セカンドブック共に、待ち時間に読み聞かせを行いたい
- ・親子で図書館を楽しむ日を設ける お話会や育児相談の後、ボランティアに託児を 依頼し親が短い時間でも自分の資料を選ぶ時間が持てるようにしたい
- ・市民課に配布してもらうのではなく、図書館司書あが直接絵本を手渡しし、 ブックスタートや読み聞かせを行いたい 赤ちゃんや保護者に絵本に触れて貰い 絵本の楽しさを体感してほしい
- セカンドブックの実施
- ・セカンドブック・サードブック事業の実施 ブックスタート時に、ミニお話会が出来たらよい(わらべうたも含めて) 現在は、絵本の紹介のみだが、その場で手渡す本の読み聞かせができるとよい
- ・セカンドブック・サードブック事業の実施
- ・ブックスタート・セカンドブックと継続的に実施したい
- 多くの絵本から選書できる方法がとれたらよい
- ・3歳、小学1年生へとつなげていきたい